便利機能

格子窓下にポケットがあり開けた時の生地はポケットに収納
面倒なトグルで留める作業が不要です

天井にはLEDランタン等を吊るせるループ付き

格子窓横にはカーテンを取付ける為の
カーテンレールを通すループとタッセル付
※カーテンはご自作いただくか市販の物をご使用ください

左右　キャノピーの張り出しが可能※張り出しポールは2本のみ付属
3方向の出入りが可能

フライ横部分（キャノピー部分）は
巻き上げが可能

セット内容

- □ テント本体
- □ 張り綱 × 3m×6本
- □ ポール
- □ ペグ × 16
- □ 収納ケース（本体用・ポール用・グラウンドシート用・アクセサリ用）
- □ 取扱説明書（本書）× 1

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。
  必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。
  ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し
  速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。
  特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、
  火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの
  環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては
  一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地の劣化が進み
  短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、
  別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。
- 地面に石や炭等があれば必ず取り除いてください。
  石は傷の原因となり、炭は生地に黒い筋をつけてしまう恐れがございます。
- 怪我の恐れがありますので必ず手袋をして設営してください。。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。
  風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

TC素材について

- TC生地は綿とポリエステルの混紡で「織りムラ織りキズ」がどうしても出てしまいます。
- TC独特の風合いのため、多少の染色ムラ、織りキズ、織りムラは、ご容赦下さい。
- 織りムラが原因で水が漏れる事はほとんどございません。
  ご承知の上お求め頂きますようお願い致します。

発売元

株式会社カンセキ
〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

MADE IN VIETNAM

tent-Mark DESIGNS

プリン
PURIN

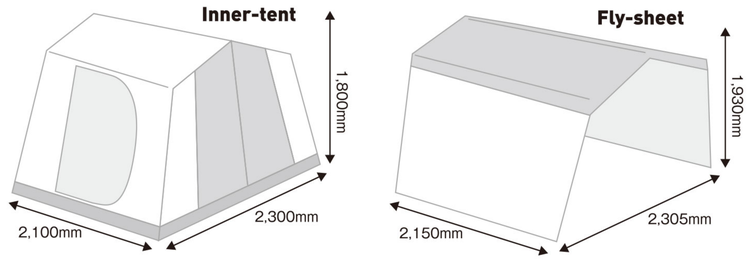
TENT

TM-21033
取扱説明書

tent-Mark DESIGNS × Crazy Campers

Crazy Campers Collaboration with tent-Mark DESIGNS

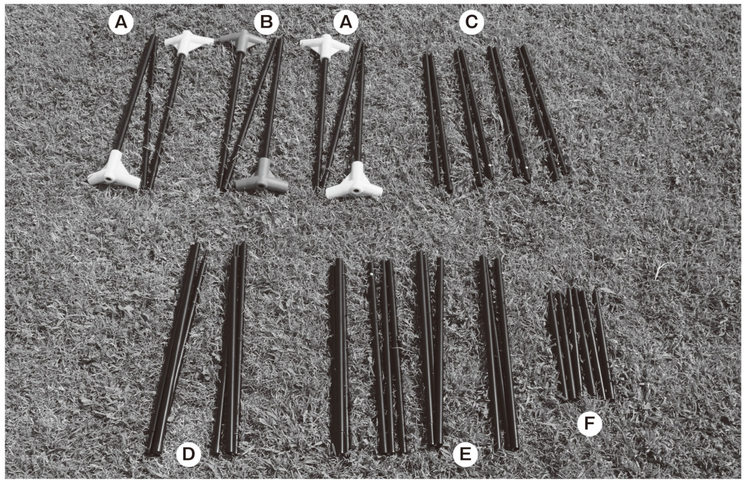
製品サイズ



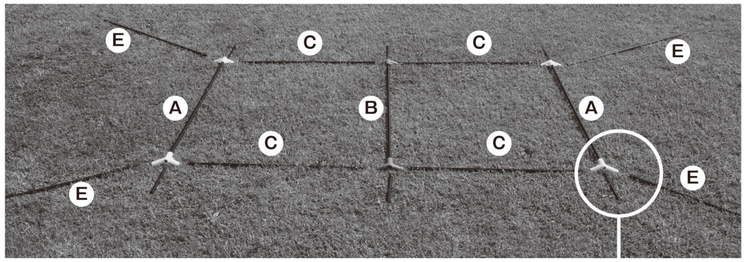
SPEC

- ■ 品　　番 ／ TM-21033
- ■ 品　　名 ／ プリン
- ■ 素　　材 ／ 本体：コットン混紡生地（TC）
  ポリエステル65% コットン35%（表面撥水加工）
  ポリエステル生地（PU1,500mm耐水）、ポリエステルメッシュ、TPU（窓）
  インナーボトム：150D ポリエステルオックス
  ポール、ペグ：スチール　　ポール連結パーツ：PVC樹脂
  張り綱：ポリプロピレン
- ■ 収納サイズ ／ （約）700 × 310×340mm　※収納ケース2つ組み合わせ時
- ■ 組立サイズ ／ インナー：（約）2,300 × 2,100 × 1,800（高）mm
  フライシート：（約）2,350 × 2,150 × 1,930（高）mm
- ■ 重　　量 ／ 総重量：（約）17.42kg（ペグ/張り綱/ポール/収納ケース含む）
- ■ 同　梱　物 ／ テント本体、張り綱（3m×6本）、ペグ（16本）、
  収納袋（本体用、ポール用、グラウンドシート用、アクセサリ用）

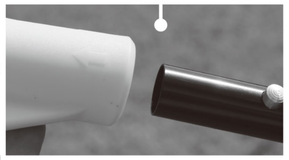
1 フレームを組み立てます



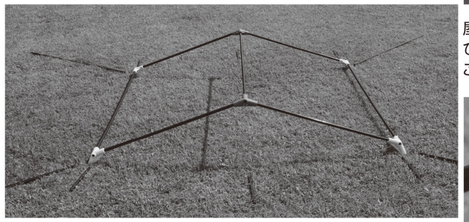
Ⓐ 屋根の左右のフレーム　2本（黄色）
Ⓑ 屋根の中央のフレーム　1本（赤）
Ⓒ 屋根の連結フレーム（長さはすべて同じです）4本
Ⓓ キャノピー用フレーム　2本
Ⓔ 脚部分（長さはすべて同じです）4本
Ⓕ ひさし用フレーム



フレームをすべて組立て地面に並べます。



黄色のフレーム A は矢印が
脚のフレームを差し込む部分です
左右間違わないように置いてください



屋根部分を最初に組立ます
ひさし用フレームは
この時点では差し込みません

ラチェットを確実にセットしてください

2 インナーを吊るします

スプリングエンドピン

格子窓と紫の生地部分とフレームの位置関係を確認して
脚フレームにインナー四隅のスプリングエンドピンを差し込みます

四隅のスプリングフックを差し込んだ状態　　フレームは前後左右対称です

インナーにあるフック6か所を
フレームの穴に引っ掛けます

樹脂パーツに穴が2つありますが
どちらでも問題ございません

C型の樹脂フックを
ポールにセットします

インナーの取り付けた状態

3 フライを取付けます

フライを写真の様にかぶせます

ひさし用ポールを6本、樹脂パーツに差し込みます

前後の袋にポールを差し込みます
面ファスナー3か所をフレームに留めます
反対側も同じように留めてください

Bフレームひさし部分も
袋に差し込んでください

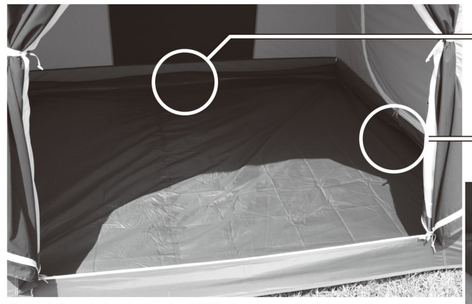
部分をペグダウンします
インナーとフライが触れないようにペグダウンしてください

雨天時インナーとフライが触れると
毛細管現象で水がインナーに染みこみます

4 張綱を張ります

この部分に張綱を取付けてください

5 グランドシートのセット方法



この部分は赤の面ファスナー

グランドシートをテント内に広げます

グレーの面ファスナー（左右）
赤の面ファスナー（前後）の場所を合わせます

左右の面ファスナー

四隅のトグル（1か所につき2個）をセットして完成です